

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホーム菜の花上野幌館 1階 令和7年3月11日 札幌市送信提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「らしさ活かして笑顔の花を咲かせます」のケア理念を実践すべく、職員は周知、共有し実践に繋げられるよう努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策を慎重に取りながらもコロナが5類に移行し、入居者様の身体状態に合わせ、花見や外食行事など、できるだけ変化のある環境とふれあい交流できるよう努めている。	・状況に応じ職員の方が工夫している。 ・出来ることを精一杯行っていると思う。 ・コロナ5類に移行したが現在の状況では限界があるとも思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類に移行し対面で運営推進会議が可能となる。直接情報発信や意見聴取を行うことができ意見の反映などが行いやすくなった。	スライドショーで普段の様子を知ることができよかったです。毎回スライドショーを楽しみにしている。現状精一杯の対応と思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	札幌市介護保険課へは毎月入居状況の報告を行っている。地域包括と直接運営推進会議を通じ意見交換している。認知症サポート講座の協力もいただき開催できた。	・様々な機関との連携は素晴らしい。 ・地域包括としてさらに有用な情報提供ができるように努めてほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回、身体拘束等適正化委員会を開催、また年2回以上の研修を実施し、その中で禁止行為を理解し、「菜の花」は身体拘束を行わないことを確認している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の方が優しいと本人から聞いており訪問時の対応で判断できる。 ・研修を行なった情報を発信している。 ・会議の話から身体拘束はないと判断する。	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束同様に3ヶ月に1回虐待防止検討委員会を開催。また年2回以上の研修を実施し、虐待が見過ごされることの無いよう虐待防止指針の遵守を行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・母に会った時の様子や職員の対応を見ていると優しく接しているのがわかる。 ・訪問時の対応で判断できる。職員が研修しており虐待はないと判断する。	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修で取り上げ学びに努めている。成年後見人制度活用されている入居者様が1階に2名いることから、制度の理解と活用が図れるよう理解に引き続き努めていく。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は本社職員、管理者も同席し契約内容の説明や解約、改定等の説明を行っている。契約後のご家族からの問い合わせや疑問点がある場合も対応を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様からはプラン作成時やコミュニケーション時に意見や要望などを聴取し、家族からは面会時やプラン作成時、運営推進会議、事前アンケート、在宅確認表、電話などで近況報告と同時に、意見要望の聞き取りを行い運営に反映させている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・計画の変更時に連絡を頂いている。 ・運営推進会議、プラン作成時のヒアリングなどで意見を聞いて頂いている。 ・何かあったときはすぐに連絡を頂ける。 ・計画の作成に意見が反映されている。 ・会議で家族の要望を聞く機会が設けられ対応していることもあり、出来ていると評価する。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は管理者会議を通じて管理者の意見や提案を聴取している。管理者は個人面談やカンファレンス、個人目標設定時などに意見交換を行い反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は勤怠管理により管理者・職員個々の勤務状況を把握し働き方の助言をしている。また人事評価制度の目標設定により向上心を持って働くよう努めている。個人目標の設定によりスキルアップにつなげている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・就業環境改善に向けて尽力していると評価する。よって事業所の評価と同様とする。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は職員個々の資格や経験を把握し、職員の力量に応じた研修の奨励をしている。またe-ラーニングを活用し働きながら学べる工夫をしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の皆さんのが熱意を持って取り組んでいると認識していると評価する。	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている <b>C.あまりできていない</b> D. ほとんどできていない	感染済により管理者連絡会など同業者との交流は完全には回復していないが、代表名簿や連絡先交換などにより交流の準備をしている。 地域包括支援センターとは運営推進会議を通じ交流している。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の進行もあり、出来ることが限定されてきてはいるが、入居者様の状態に合わせたレク、月行事などは可能な限り個別対応を行い、職員と入居者様が一緒に協働できる関係性を築いている。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類移行し来館者が増えている。居室での面会が可能になり、時間制限のもとご家族との外出も出来るようになった為、対応を行っている。  ・面会外出に柔軟に対応してもらっている。 ・外出することができて本当にうれしい。		

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月一人の入居者様の思いや意向を取り上げ重点的にケアを行い、よりきめ細かな要望に応えられるようにしている。ご本人の意向把握に努め、全入居者様へ広げられるよう努めている。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状態変化が大きい入居者様を重点に、介護職員や主治医、担当看護師、ご家族などと意見交換を行いアセスメントしている。管理者・リーダーが中心になり現状に即した介護計画を作成している。  ・引き続き充実した介護計画ができるよう頑張ってほしい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の気配りが感じられる。 ・このような対応方法で良いと思う為、出来ていると評価する。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りや介護記録、ヒヤリハットなどで日々の情報共有を行っている。またカンファレンスでモニタリングを行い介護計画を評価し、ケアプラン見直しに活かしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・様子を細かく記録してくれていることもあり、出来ていると評価をする。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族対応をお願いするだけではなく状態に応じ、医療機関との橋渡しや、外来受診の援助などニーズに合わせた柔軟な対応をしている。家族と相談しながら状態に合わせた介護用品の変更や購入も行っている。	・素晴らしい対応だと思う。 ・報告がしっかりと出来ていると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	活発な活動が困難な入居者様が多いが能力に合わせ、地域に出向き、能力の発揮や、暮らしを楽しみ活動的になるよう支援している。	・様子をしっかり把握し記録されている。 ・外食レクなどでそう感じます。 ・外出レクの実施をしてもらい有り難い。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られ掛かり付け医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にかかりつけ医の意向確認をし、訪問診療医を決め信頼関係を築きながら健康管理を行っている。変化に応じ医療関係者や家族との調整を行い適切な医療が受けられるよう努めている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は医師や看護師、相談員と情報交換を行い、ご家族の意向と合わせながら受け入れについて相談を行っている。早期退院に向けホームの受け入れ態勢も整えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院でお世話になり感謝している。急な入院の時に本当にお世話になった。 ・入院時の情報交換は医療機関と出来ていると思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所できることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居契約時に重度化指針、看取り指針の説明、同意を得ている。また年1回意向確認を行っている。平均年齢が高いため、変化が見られるときは早めにICを行い看取り介護指針に則り、ご家族と主治医を交え支援の方向性を決めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居時の説明で理解している。 ・看取りの聞き取りなどで判断できる為出来ていると評価する。 ・年1回の意向確認で理解している。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員はAEDなど救命救急講習を受講し体調急変に備えている。定期的にコロナなど感染症対応訓練と共に症状などの研修を行い緊急時における実践に繋げられるようにしている。緊急時フローチャートも掲示し確認出来るようにしている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回以上の避難訓練を毎年実施している。コロナ5類移行後は消防団・消防設備業者・町内会も参加した訓練を再開した。	・地域を含めての訓練はとても良い。 ・しっかりと行われている様子が伺える。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・避難訓練によく取り組んでいる。 ・入居者も参加して訓練をするのは大変と思うが良く実施している。 避難訓練が行うことで、災害対策は出来ていると評価する。 ・定期的な訓練は重要だと思う。
----	------	---	--	--	--	--	---

### III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会、虐待防止検討委員会や内部研修を通して全職員が学習や振り返りが出来る場を設け、不適切ケアにならないよう努めている。不適切な部分があれば事例をあげ改善に向け指導を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・人格を尊重した優しい対応と思う。 ・面会時の様子を見ている限り不安はない。 ・職員の方がにこやかで穏やかに接してくれている。 ・難聴なので配慮して声掛けしてくれている。 ・忙しい中でも、ぞんざいな対応になることもなく丁寧に接している。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の状態に合わせ、居室での休憩を促したり、入居者様同士の相性や生活ペース、興味などを大切にし、その日に合わせた席の移動、食事やおやつの時間の融通など意向に沿った工夫をしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の個々の力に合わせ、食事の下ごしらえや簡単な調理など職員と一緒に楽しく食事に関われるよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食の少ないことに対して配慮があり努力して頂いている。 ・後片付けをとても喜んで行っている様子が伺える。 ・糖尿病管理に気を使って頂いている。 ・運営推進会議のスライドショーで見せて頂き、出来ていると評価する。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の体重管理や6ヶ月ごとの口腔・栄養スクリーニングにより栄養状態を確認している。入居者様の嗜好などを参考に食事量や水分量が適正になるよう食事等を提供。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、本人の力に応じた口腔ケアを行い、清潔を保てるよう支援を行っている。個々の状態に合わせケア用具も変えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・歯科からの定期的な報告でそう思う。 ・口腔ケアチェックをしているので清潔にできていると評価する。 ・自分で出来ている方は、磨き残しや汚れもあるかと思うが、配慮されていると判断する。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表で排泄パターンや量や形状を把握し、トイレの声かけや誘導を行っている。また主治医と連携しながら一人一人適切な下剤調整を行い、排泄コントロールを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・トイレの声掛けや、夜間トイレ回数が多い中よく誘導して頂いた。 ・薬の調整や排泄のチェックがあり、以前より便秘が改善されている。 ・排泄で健康チェックが出来ている。 ・排便の状況が BPSD にも影響することを踏まえ医療と連携し排便コントロールの支援に力を入れている。 ・排泄で健康チェックが出来ていると判断する。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	固定した日時の入浴業務は行わず、本人の心身状態やタイミングに合わせ、個々に合った支援をするよう努めている。その日の状態に合わせ入浴日の交代などの変更をしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不穏など寝付けない方には話を傾聴したり、音や明かりなどの環境を工夫したり、安眠に繋げられるよう取り組んでいる。また個々の体力や生活習慣に応じ昼寝などの休息が出来る時間を作っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情に全職員が押印し薬の内容について確認している。薬担当職員により薬の効果や過不足を確認し状態報告が行われている。弊社看護師から専門的な意見を頂き、服薬後の症状の変化等に注意を払っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・管理され十分出来ている。 ・薬の管理がされきちんと服薬出来ている。 ・機械で管理されているので人的ミスに注意してほしい。 ・服薬不備等があれば連絡をして頂いている。また薬の管理をしてもらい本人も家族も安心している。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの理解力に合わせ入居者様が、方法を理解できるアクティビティ活動などをレク担当者が中心となり考え、各々の適正に合わせ楽しみ、気分転換が図れるよう支援している。	・書初めやゲームなど楽しんでいる話を本人から聞いたており、嬉しく思っています。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好天時にホームの駐車場でティータイムや散歩を行っている。また外食や個別買い物レクなどを感染に注意しながら積極的に行っている。	・スライドショーで行事の様子が見られるのが楽しみ。 ・精一杯の楽しみを工夫している様子が伺える。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現金を個人的に持たないが、個別の買い物レクを回数は少ないが支払い支援が出来た。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	要望に沿い、手紙のやり取りや電話でご家族と話す支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人のできることを生かしながらできないことを補う工夫をしている。(トイレの自動消灯など)季節に合わせた装飾や掲示物を行うことで季節感を味わっていただいている。またドアの取っ手を掴みやすくする工夫や各居室に大きく名前表示するなど、自立した生活が出来るように工夫をしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・とても居心地がよさそうな共用部、装飾もよい。 ・季節の装飾などみんなで製作されていてよいと思う。 ・自分たちでレクやゲームなど楽しんでいる様子が感じられる。 ・室内で過ごす入居者にとって季節を感じる一助になる。 ・家庭的で明るい雰囲気でいると思う。 ・リビングの掲示や装飾が明るく美しく癒される。	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己表現が難しい方には、傾聴の時間を設け、表情や言動から意向を推察し、思いに沿った支援が出来るよう努めている。他の方は日常会話やプラン作成時などに直接意見を伺っている。		
		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の生活歴などの情報収集を基に、入居後においてもご本人の意向に合わせ、これまでの習慣などが継続出来るよう支援に努めている。		
		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のバイタルチェックなど普段の健康管理のほか、月2回の訪問診療、週1回の担当看護師による健康チェックなどで情報交換している。家族とも連携を図り安心した生活が送れるよう対応を行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態をきちんと把握して支援している。</li> <li>・定期的に診療がある為安心している。</li> <li>・訪問診療で安心した生活が送れていると思う。</li> <li>・必要な時に家族が同席して診察を受けられるので安心感がある。</li> <li>・本人が安心して生活していると思う。</li> <li>・持病が悪化することなく安心して生活がされている。</li> </ul>
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向を大切にし、できるだけこれまでの生活ペースに、合わせた暮らしができるよう考慮している。午後の自由時間には趣味などが生かせるよう支援している。		
		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時などにご家族と相談し、使い慣れた馴染みの物や、思い出の品などを、暮らしに支障がない範囲で持ち込んでいただいている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷物が多く迷惑をかけたが理解して頂いた。</li> <li>・プレゼントしてもらったものを大切にして喜んでいる。</li> <li>・自室で詩吟のテープをかけてもらい刺激を受けている。</li> </ul>
		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不特定多数と密になる環境を避けるため、外出の安全に注意を払っている。外部の催事等に参加することは出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で外部の催事に参加することは難しいのではないか。</li> </ul>	

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に職員と共に調理や工作を行っている。各々の得手不得手などを把握して協働することで、楽しみを感じられるよう支援に努めている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	みんなで懐かしい歌を合唱したり、気の合う入居者様同士で話しが出来るよう席移動したり、一緒に創作活動に取り組むなど、活動場面を提供するよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・プライドが高く難しい場面も上手にサポートして頂いた。 ・他の方と話しや活動が出来てさみしくないのではないか。 ・ホームで食事を手伝ったりする場面が見られ、これまで行ってきた活動が出来る機会となっている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまで職員や他入居者様との交流に留まっていたことが、外食や買い物など密にならないよう場所や時間を慎重に選び交流することが出来た。	素晴らしい対応だと思う。現状は難しいことが多く努力されている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまで外出や地域との交流、ご家族との面会などが制限されていた為、認知症の進行や体力低下が見られた。重症化に至ることはなかったがコロナの感染も見られ対応の難しさも感じられた。5 類移行後は慎重に日常生活を元に戻すよう対応を行うよう努めた。ホームの生活においては比較的落ち着いた日々を送ることが出来た。	・職員の方々もとても親切で穏やかな対応をして素晴らしい。 ・コロナ、インフルの流行もあり、地域交流や外出行事実施の判断が難しい中良くやっていると思う。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・以前の生活様式が戻りつつあり生活支援が行われている。 ・家族はホームに任せていることで安心感を得ており感謝している。 ・たくさんのイベントを考えてくれて楽しく毎日を過ごせている。 ・配慮してもらい安心して生活ができる。 ・入居者の心の健康に配慮し良くやっており評価する。 ・行事や外出にも参加し落ち着いた生活が送られている。 ・面会時に「長生きしたい」と言うことがあり安心して穏やかに暮らせる場所なんだと思う。 ・インフル、コロナなど感染症対策は引き続き必要で、まだ苦労があると思うが引き続きよろしくお願ひしたい。